

平成30年度事業報告

1 宮崎県の犯罪情勢

平成30年中の刑法犯認知件数は4,205件で、前年より785件減少し、戦後最少を更新した。これは、警察による犯罪抑止対策の強化、自治体による安全な街づくりの推進、防犯ボランティアによる自主防犯活動の広がりなど、官民一体となって防犯活動に取り組んできた成果である。

その一方で、昨年は、高千穂町における殺人事件やゲーム喫茶店を狙った強盗事件など凶悪事件が発生したほか、子ども・女性に対する声かけ、つきまとい等の事案や高齢者等を対象としたうそ電話詐欺事件など、県民生活に密接な関連のある犯罪が依然として発生しており、地域の安全確保のためには、なお一層の努力が求められている。

2 事業結果

平成30年度は、県、県警察、各地区防犯（地域安全）協会など関係機関・団体と連携協働しながら、犯罪のない安全で安心して生活できる宮崎県の実現を目指して、県民の平穏な生活を脅かす犯罪の未然防止、青少年の健全育成、風俗環境の浄化等に関する事業を次のとおり実施した。

事業	事業項目	推進内容
1 地域安全活動事業	(1) 地域安全活動推進・支援事業	<p>ア 防犯意識の高揚</p> <p>県民の防犯意識の普及高揚と地域安全活動への参加意識を高めるため、広報紙等により犯罪情報・防犯情報等を発信するなど広報啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県防連広報紙の定期発行 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯みやざき（季刊） 216,900部 ・みんなでつくろう安心の街（月刊） 10,200部 ○ 全防連広報誌の配布 <ul style="list-style-type: none"> ・安心な街に（月刊） 12,000部 ○ 各種広報媒体を活用した広報啓発活動の実施 新聞、ラジオ、バス広告及び電光掲示板等の広報媒体を活用した広報啓発活動を実施した。 ○ 防犯啓発資料の配布等 防犯パンフレット、リーレット、グッズ等の配布、防犯ビデオ・DVDの貸し出しによる防犯啓発活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用防止ハンドブック 4,500部 <p>イ 地域安全活動の推進</p> <p>警察、自治体、各地区防犯（地域安全）協会及び防犯ボランティア団体と連携し、犯罪の起きにくい社会環境</p>

		<p>づくりのために行われる防犯パトロールや子ども見守り活動、環境美化活動等の地域安全活動を推進した。</p> <p>ウ 地域安全活動の支援</p> <p>地域安全活動の促進を図るための活動支援を行った。主な活動支援は、次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内12地区防犯（地域安全）協会に対して、同協会の区域内に存する賛助会員から納入された賛助金の総額の概ね21%の額を、各協会が行う地域安全活動資金の一部となるよう助成した。 ○ 県内24地区の「地域の安全・安心活動推進モデル地区」に対して、地域安全活動に必要な帽子、腕章、ベスト等の防犯活動用物品を支給、助成した。 ○ 全防連の助成事業を活用して、青色回転灯装備車1台をえびの地区防犯協会に譲渡配分した。 ○ 全防連幹旋の特殊詐欺被害防止DVD（15本）を各地区防犯（地域安全）協会に無償配布した。
	<p>(2) 地域安全運動普及事業</p>	<p>ア 地域安全運動の実施</p> <p>県民の防犯意識の高揚と地域安全活動への理解と参加を促すための広報啓発活動として、次のとおり地域安全運動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動（10月11日～同20日） ○ 宮崎県独自の地域安全運動 <ul style="list-style-type: none"> ・春の地域安全運動（4月1日～同10日） ・夏の地域安全運動（8月1日～同31日） ・年末年始の地域安全運動（12月1日～1月3日） ○ 地域安全運動用ポスター・チラシの作成、配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター 3,200枚 ・チラシ 45,100枚 <p>イ 「安全で安心なまちづくり県民のつどい」の開催</p> <p>全国地域安全運動の一環として、10月17日、防犯ボランティア等約700名の参加を得て、県及び県警察等との共催による「平成30年安全で安心なまちづくり県民のつどい」を開催し、県民の防犯意識の高揚と地域安全運動の普及啓発を図った。</p> <p>ウ 防犯ポスター・標語等の募集</p> <p>(ア) 全国地域安全運動に伴い、広く県民から防犯ポスター・標語等の募集を行った結果、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯ポスター 34点 ・防犯標語 99点

		<p>の応募があり、応募作品は全防連主催の全国コンクールに推薦したほか、本県審査会を実施した。</p> <p>(イ) 表彰</p> <p>【全国防犯協会連合会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入選者なし <p>【宮崎県防犯協会連合会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ポスター入選者 <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞 1名 ・優秀賞 2名 ○ 防犯標語入選者 <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞 1名 ・優秀賞 2名 <p>(ウ) 作品展示</p> <p>10月9日から同12日までの間、県庁本館1階ロビーにおいて、防犯ポスター入選作品を展示した。</p> <p>エ 防犯功労者・団体の表彰</p> <p>【全国防犯協会連合会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯栄誉金章 1名 ○ 防犯栄誉銀章 2名 ○ 防犯栄誉銅章 6名 ○ 功労ボランティア団体 1団体 <p>【九州防犯協会連絡協議会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者 4名 ○ 防犯功労団体 1団体 <p>【宮崎県防犯協会連合会表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者 8名 ○ 防犯功労団体 8団体 ○ 防犯功労者[賞状] 7名 <p>オ 表彰の実施</p> <p>10月17日開催の「安全で安心なまちづくり県民のつどい」において、防犯功労者・団体並びに防犯ポスター・標語入選者に対する表彰を行った。</p>
	<p>(3) 少年健全育成事業</p>	<p>ア 少年の非行防止と健全育成活動の推進</p> <p>各地区防犯（地域安全）協会及び警察等の関係機関・団体と連携して、防犯教室や薬物乱用防止教室の開催など、少年の健全育成活動を推進、支援した。</p> <p>イ 少年の防犯意識及び規範意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ポスター・標語の募集 <p>全国地域安全運動に伴い、小中学校及び高校に対して防犯ポスター・標語の募集を行い、少年の防犯意識</p>

		<p>及び規範意識の高揚に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年の地域安全活動への参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域安全運動に伴う防犯イベントへの参加 ・地域安全少年隊、高校生防犯ボランティア団体による地域安全活動 ・犯罪被害防止のための高齢者宅訪問活動 <p>ウ 広報啓発活動の推進</p> <p>青少年の非行防止・健全育成のための広報啓発活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報紙や被害防止リーフレット等を活用した犯罪情報・防犯情報の発信による啓発活動を推進した。 ○ 関係団体主催の行事に参加し、連携強化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・宮崎県少年警察ボランティア連絡協議会 ・宮崎県青少年育成県民会議 ・宮崎県子どもの安全を守る連絡会 ・宮崎県 J A I A (アミューズメント産業協会) <p>地域懇談会</p>
	<p>(4) 薬物乱用防止啓発事業</p>	<p>ア 薬物乱用防止のための広報啓発活動</p> <p>薬物乱用防止のためのビデオ・DVDの貸し出しや小冊子「薬物乱用防止ハンドブック」の配布等による広報啓発活動を実施した。</p> <p>イ 薬物乱用防止月間における広報啓発活動</p> <p>薬物乱用防止月間（6月～7月）にあわせて、厚生労働省主催の薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンに参加するなど、関係機関と連携した薬物乱用防止のための広報啓発活動を実施した。</p> <p>ウ 小・中・高校対象の薬物乱用防止教室への支援</p> <p>関係機関・団体と連携して、小・中学生、高校生を対象とした薬物乱用防止教室への啓発資料の提供など活動支援を行った。</p>
	<p>(5) 高齢者被害防止事業</p>	<p>ア 高齢者の犯罪被害防止活動の推進</p> <p>うそ電話詐欺や悪質商法から高齢者を守るため、各地区防犯（地域安全）協会や警察等と連携して、高齢者宅訪問活動や高齢者を対象とした防犯研修会を実施した。</p> <p>イ 関係機関・団体と連携した被害防止活動</p> <p>うそ電話詐欺被害防止に向けて、高齢者に関係する機関・団体と連携した広報啓発活動を実施した。</p> <p>ウ 被害防止のための広報啓発活動の推進</p> <p>うそ電話詐欺の実態と犯行手口、被害防止対策等を周知するための広報啓発活動を実施した。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ○ 各地域安全運動において、高齢者のうそ電話詐欺被害防止を運動の重点に選定 ○ 年間を通して、広報紙「防犯みやざき」にうそ電話詐欺から高齢者を守るための啓発記事を掲載 ○ 被害防止のための広報啓発資料の配付、防犯ビデオ・DVDの貸出等
	(6) 暴力排除啓発事業	<p>ア 暴力を排除するための広報啓発活動の推進 警察、関係機関・団体と連携して、DV・ストーカー事案をはじめ、「いかなる小さな暴力も許さない」という社会環境づくりに向け、暴力排除意識の普及高揚のための広報啓発活動を推進、支援した。</p>
2 自転車防犯登録事業	(1) 自転車盗難防止及び自転車防犯登録の推進	<p>ア 自転車盗難防止活動の推進 自転車の無施錠による盗難被害が多いことから、「鍵かけ」「二重ロック」運動を推進するとともに、広報紙、ポスター・チラシ、ホームページ等を活用した盗難防止のための広報啓発活動を実施した。</p> <p>イ 自転車防犯登録の普及促進 自転車の盗難防止と早期発見を目的とする自転車防犯登録の促進を図るため、キャンペーン及び各種広報媒体を活用した広報啓発活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車防犯登録件数 35,825 件 <p>ウ 自転車販売店に対する指導 自転車防犯登録料金の改定に伴い、迅速的確な防犯登録事務が実施できるよう、自転車販売店に対する助言・指導を行った。</p>
3 風俗環境浄化事業	(1) 風俗営業所管理者講習事業及び風俗営業所調査事業等	<p>ア 風俗営業所管理者講習 県公安委員会からの受託事業である風俗営業所管理者講習について、次のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講習実施回数 15 回 ○ 講習受講人員 232 名 ○ 風俗営業者の法遵守の意識啓発を図るための啓発資料を配付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・風俗営業管理者用テキスト 300 部 ・風俗環境浄化用リーフレット 200 部 ・遊技場営業用リーフレット 100 部 <p>イ 風俗営業許可申請に伴う調査 県公安委員会からの受託事業である風俗営業許可申請等に伴う調査業務について、次のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 風俗営業許可申請調査 33 件 ○ 構造設備変更承認申請調査 2 件

		<p>ウ 少年の健全育成活動への支援</p> <p>風俗環境浄化活動の一環として、県公安委員会から委嘱された少年指導委員の活動を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宮崎県少年警察ボランティア連絡協議会総会 ○ 防犯啓発資料の提供
4 遊技機不正防止対策事業	(1) 遊技場営業の適正化推進	<p>ア 地域防犯協賛機証票（AMマーク）貼付事業の推進</p> <p>違法なパチンコやパチスロ遊技機の設置防止と安全で安心なまちづくりに資するため、宮崎県遊技業防犯協力会と連携して適法に検定を受けた遊技機であることを証する地域防犯協賛機証票（AMマーク）の貼付事業を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ AMマーク交付件数 42,000 枚 <p>イ 遊技場への立入検査</p> <p>宮崎県遊技業協同組合に設置された「宮崎県不正防止対策委員会」の検査員として、県内の遊技場に対する立入検査を随時行い、不正遊技機の排除や犯罪防止など風俗営業の健全化を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 立入実施回数 16 回 ○ 実施店舗数 66 店
5 会議等	(1) 監査の実施及び理事会・評議員会の開催	<p>ア 監査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度事業・決算等に対する監事による監査 <ul style="list-style-type: none"> ・実施月日 平成30年5月11日（金） ・実施場所 宮崎県防犯協会連合会事務局 <p>イ 定時理事会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度第1回定時理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催月日 平成30年5月18日（金） ・開催場所 宮崎市ニューウェルシティ宮崎 ・平成29年度事業報告及び収支決算等について、議案どおり承認を得た。 ○ 平成30年度第2回定時理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催月日 平成31年3月15日（金） ・開催場所 宮崎市ホテルマリックス ・平成31年度事業計画（案）及び収支予算（案）等について議案どおり承認を得た。 <p>ウ 定時評議員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度定時評議員会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催月日 平成30年6月6日（水） ・開催場所 宮崎市ニューウェルシティ宮崎 ・平成29年度事業報告及び収支決算等について、議案どおり承認を得た。

<p>(2) 地域安全事務 担当者会議</p>	<p>ア 県下ブロック別地域安全事務担当者会議の開催 県下12地区防犯（地域安全）協会、警察、県及び市町村地域安全担当者によるブロック別会議を開催した。 ・6月1日（金）日向地区ブロック会議 ・6月12日（火）県南地区ブロック会議 ・6月14日（木）県北地区ブロック会議 ・6月18日（月）中央地区ブロック会議 ・6月22日（金）県西地区ブロック会議</p> <p>イ 各地区防犯（地域安全）協会事務局長研修会の開催 ・開催月日 平成30年4月27日（金） ・開催場所 宮崎市ホテルマリックス</p>
<p>(3) 事務局担当者 会議</p>	<p>ア 都道府県防犯協会専務理事等会議 平成31年1月24日（木）東京都内で開催された「都道府県防犯協会専務理事等会議」及び「風俗環境浄化事業運営管理者研修会」に専務理事が出席した。</p> <p>イ 九州防犯協会連絡協議会総会 平成30年6月20日（水）大分市内で開催された「九州防犯協会連絡協議会総会」に専務理事が出席した。</p> <p>ウ 九州各県防犯協会専務理事会議 平成30年11月8日（木）福岡市内で開催された「九州各県防犯協会専務理事会議」に専務理事が出席した。</p>

別紙

平成30年度主要行事

月 別	主 要 行 事	備 考
4 月	○春の地域安全運動（1日～10日） ○全国地域安全運動ポスター・標語・青パト写真募集 △安全で安心なまちづくり県民会議総会（23日） ○各地区防犯（地域安全）協会事務局長研修会（27日）	○防犯みやざき4月号発行
5 月	○子供・女性の犯罪被害防止広報啓発 ○平成30年度第1回定時理事会（18日） ○風俗営業所管理者講習（串間市・宮崎市）	
6 月	○薬物乱用防止広報啓発（6月～7月） ○防犯功労者・団体表彰審議会（4日） ○平成30年度定時評議員会（6日） ○県下ブロック別地域安全担当者会議（1日～22日） ○風俗営業所管理者講習（都城市）	◎九州防犯協会連絡協議会総会 （20日／大分）
7 月	○少年の非行防止・犯罪被害防止広報啓発（7月～8月） ○夏季における水難事故防止広報啓発（7月～8月） ○風俗営業所管理者講習（宮崎市・日向市・延岡市）	
8 月	○夏の地域安全運動（1日～31日） ○全国地域安全運動用ポスター・標語審査会（24日） ○風俗営業所管理者講習（高鍋町・都城市）	○防犯みやざき8月号発行
9 月	○風俗営業所管理者講習（宮崎市・延岡市）	◎全国地域安全運動中央大会 （27日／東京）
10 月	◎全国地域安全運動（11日～20日） ○安全で安心なまちづくり県民のつどい（17日） ○麻薬・覚醒剤乱用防止運動（10月1日～11月30日） ○風俗営業所管理者講習（日向市・都城市）	○防犯みやざき10月号発行
11 月	○女性に対する暴力防止広報啓発 ○児童虐待防止広報啓発 ○風俗営業所管理者講習（小林市・えびの市）	◎九州各県防犯協会専務理事等 会議（8日／福岡）
12 月	○年末・年始の地域安全運動（12月1日～1月3日） ○風俗営業所管理者講習（宮崎市）	○防犯みやざき12月号発行
1 月	○110番通報の適切な利用促進広報啓発 ○風俗営業所管理者講習（都城市）	○防犯みやざき新春特集号発行 ◎全国防犯協会専務理事会議 （24日／東京）
2 月	○サイバー空間の脅威に立ち向かう社会全体の意識向上 広報啓発	
3 月	○平成30年度第2回定時理事会（15日）	

注) ○～県防連 ◎～全防連・九防連 △～関係機関